

2022年6月29日

各位

株式会社東陽理化学研究所

東陽理化学研究所

「第8回ホワイト企業アワード」で「最優秀賞」と「福利厚生部門」のダブル受賞のお知らせ

株式会社東陽理化学研究所（代表取締役社長：宮崎大晴、本社：新潟県西蒲原郡弥彦村、以下：当社）は、このたび、一般財団法人日本次世代企業普及機構（本部：大阪市北区、代表理事：岩元翔、通称：ホワイト財団）が認定する「ホワイト企業認定<sup>\*1</sup>」を取得した企業の中でも、特に注目すべき人事制度や取組みを表彰・発信する「第8回ホワイト企業アワード<sup>\*2</sup>」において、「最優秀賞」および「福利厚生部門」を受賞いたしました。



◎受賞となった当社の取組み◎

**【最優秀賞】**

- ・会社方針：「QOL（Quality of Life）の向上こそが生産性の向上に繋がる」
- ・方針達成の目標指標：定着率、有給休暇取得日数、時間外労働削減時間、男性育休取得率、退職者数、外部認定／外部表彰選出件数など

審査員からは、『実現したい経営方針を目標指標に落とし込み、実現に向かうというプロセスは、戦略人事における重要な考え方であり、今後人事施策を強化する企業様にとってモデルとなる成功事例だ』との評価をいただきました。

### 【福利厚生部門】

- ・会社方針：「QOL（Quality of Life）の向上こそが生産性の向上に繋がる」
- ・モットー：「充実した私生活があって初めて真剣に業務に取り組むことができる」
- ・施策：人間ドッグ費用の無償化、インフルエンザワクチンの無償化、  
育児目的休暇を有給とは別に年間5日付与、社員に対しての利益還元制度など
- ・成果：新卒3年定着率 100%達成（2020年）  
自己都合退職者 13名（2015年）→2名（2020年）

審査員からは、『QOLの向上に繋がる施策を積極的に採用したことをきっかけに素晴らしい成果に繋がっている』との評価をいただきました。

当社は、この受賞を一層の励みとし、今後もお客さまへのより良いサービスの提供と従業員の幸せを追求し、新しい体験価値を創造していきます。

### ※1：ホワイト企業認定

ホワイト財団が、「家族に入社を勧めたい企業」「次世代に残すべき素晴らしい企業」を発見し、その取り組みを評価・表彰する認定制度です。7つの指標（ビジネスモデル/生産性、ワーク・ライフバランス、健康経営、人材育成/働きがい、ダイバーシティ&インクルージョン、リスクマネジメント、労働法遵守）を総合的に判断、評価されて認定となります。2022年6月現在、275社が認定されています。

### ※2：ホワイト企業アワード

ホワイト企業認定を取得した企業の中でも、注目すべき人事制度や取り組みを表彰・発信する場として、年2回開催されます。今年度は全212社がエントリーし、その中で第8回ホワイト企業アワード受賞企業として「労働生産性/DX部門」「柔軟な働き方部門」「健康経営部門」「働きがい部門」「福利厚生部門」「ダイバーシティ&インクルージョン部門」「仕事と介護の両立部門」「学生審査部門」の各部門2社ずつ、合計16社が選ばれました。さらに、その中で最も素晴らしい取り組みを行った2社が「最優秀賞」を受賞しました。

以上

問い合わせ先：株式会社東陽理化学研究所 総務人事部（TEL：0256-94-4835）  
日本軽金属株式会社 広報室（TEL：03-6810-7160）